

小論文テーマ一覧

国公立大学／一般入試／農水産系統

大学名・学部名 学科(専攻(コース))(日程/方式)	言語	出題形式	分野	出題内容
帯広畜産大・畜産 畜産科学(後)	和	統	農	食料消費支出の内訳と変化を示す図より、食料供給にかかわる産業が果たす役割について考えを述べる。(1000字)
共同獣医学(後)	英	文	科・社	分解できない化学物質の有害性を論じた英文記事を読んで要約して、PFASの利用について考えを述べる。(1000字)
弘前大・農学生命科 食料資源(後) 国際園芸農(後) 地域環境工(後)	和	統	科, 農	作物の種子と家畜の肉由来のタンパク質生産量を比較する図より、食料やタンパク質不足への対策などを書く。(800字)
秋田県立大・生物資源科 生物生産科(後)	和	文	医	遺伝病患者に対するスクリーニングを説明する文より、ゲノム科学の発展によるよい点・悪い点などを述べる。(280字)
生物環境科(後) アグリビジネス(後)	和	文, 統	環	日本のダム建設による水資源開発を説明する文と図より、水の需要と供給の課題解決に向けた方法などを書く。(285字)
東京海洋大・海洋生命科 海洋生物資源(後)	和	文	農	ある湖でのアオコ現象とユスリカの問題を述べた文と図表より、生態系の変化をとらえる調査方法などを書く。(520字)
食品生産科(後)	和	文	農	毒魚の代表であるフグを説明する文より、フグ毒を保有する動物がどのように毒を利用しているかなどを書く。(600字)
東京海洋大・海洋資源環境 海洋環境科(後)	和	文	農	ある湖でのアオコ現象とユスリカの問題を述べた文と図表より、生態系の変化をとらえる調査方法などを書く。(520字)
	和	文	農	毒魚の代表であるフグを説明する文より、フグ毒を保有する動物がどのように毒を利用しているかなどを書く。(600字)
山梨大・生命環境 地域食料科(前)	和	文	科	ミツバチを利用したマイクロプラスチックの分布の研究方法を論じた文より、妥当性を検討し批評などを行う。(460字)
地域食料科(ワイン科学特別)(前)	和	統	環	日本の一次エネルギー供給構成の推移などを示す図より、エネルギー資源を安定的に確保する方策などを書く。(450字)
環境科(前)	和	文, 統	経, 社, 自然, 芸	地域開発・農山村を表す言葉・戦後の開発を示す文と図より、戦争前後で生活感覚が変化した理由などを書く。(1375字)
地域社会システム(前)	和	文, 統	経, 社, 自然, 芸	地域開発・農山村を表す言葉・戦後の開発を示す文と図より、戦争前後で生活感覚が変化した理由などを書く。(1375字)
静岡県立大・食品栄養科 食品生命科(後)	英	文	文, 生, 教科	日本の伝統的な食事の特徴を論じた英文を要約して、現代に生きる私たちがとるべき行動について述べる。(550字)
	英	文	環, 科・社, 教科	茹でると立体化するパスタは包装の無駄を減らすという英文より、これらの特性と物流での利点などを書く。(400字)
	英	文	環, 自然, 教科	ダイオキシンの環境破壊を論じた英文を読み、戦場だった地域の環境を再生するために必要なことなどを書く。(530字)
静岡県立農林環境専門職大・生産環境経営 生産環境経営(前)	和	課	社, 農	農林部における人口減少や高齢化が進むなか、持続的な農業生産と安定的な食料供給について考えを述べる。(800字)
大阪公立大・農 応用生物科(後)	和	課	社, 自然	自然科学者には偶発的な出会いが重要だが、情報過多の時代においてITとどのように共存すべきか述べる。(800字)
生命機能化(後)	和	課	社, 自然	自然科学者には偶発的な出会いが重要だが、情報過多の時代においてITとどのように共存すべきか述べる。(800字)
九州大・農 生物資源環境(後)	英	文	環, 教科	途上国による自国の森林保全の取り組みを説明する英文より、気候変動以外で期待される効果などを述べる。(550字)
	英	文	科・社, 教科	天然高分子による可食コーティング技術を説明する英文を読み、サステナブル社会への貢献などを述べる。(570字)